

環境調査結果のお知らせ

令和元年11月14日午前10時から野見・須崎湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温22℃、塩分33~34、溶存酸素量5~7mg/lでした。
透明度は4~5mで、有毒・有害種は確認されませんでした。

水温と塩分(表1・2)

湾内の環境は、水温22.1~22.3℃、塩分33.3~33.9でした。
前回調査時(R1.10.17)と比較して、水温は表層から全層で2.7~2.9℃下降しました。塩分は表層及び底層で0.1下降し、2m層から10m層で0.1~0.2上昇しました。

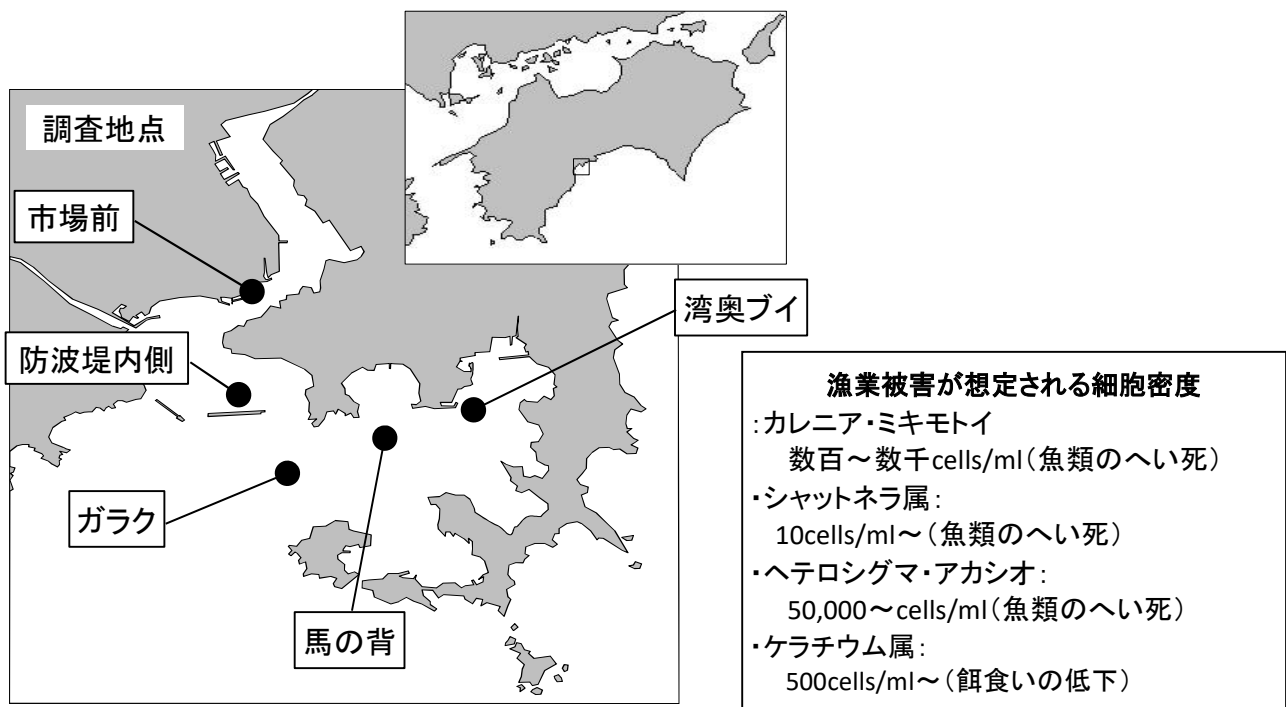
溶存酸素量(表3)

溶存酸素量4.8~6.7mg/lでした。
前回調査時(R1.10.17)と比較して、全層で0.2~0.3mg/l増加しました。

プランクトン(表4・5)

透明度は3.5~5.0mでした。
検鏡の結果、有毒・有害種は確認されませんでした。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所または水産試験場までご連絡ください。



令和元年11月14日

表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(R1.10.17)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	22.3	22.3	22.3	22.1	22.3	25.2	▲ 2.9	22.2
2m	22.3	22.3	22.3	22.1	22.3	25.2	▲ 2.9	22.5
5m	22.3	22.3	22.3	22.2	22.3	25.1	▲ 2.8	22.6
10m	22.3	22.3	22.3	22.2	22.3	25.1	▲ 2.8	—
B-1m	22.3	22.3	22.3	22.2	22.3	25.0	▲ 2.7	22.5

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(R1.10.17)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	33.7	33.5	33.6	33.3	33.6	33.7	▲ 0.1	33.2
2m	33.7	33.8	33.8	33.3	33.8	33.7	0.1	33.6
5m	33.7	33.8	33.9	33.4	33.8	33.7	0.1	33.7
10m	33.8	33.9	33.9	33.6	33.9	33.7	0.2	—
B-1m	33.8	33.9	33.9	33.6	33.9	34.0	▲ 0.1	33.8

表3 溶存酸素量(mg/l)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(R1.10.17)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	5.3	5.4	5.8	6.7	5.5	5.3	0.2	5.9
2m	5.2	5.4	5.2	6.3	5.3	5.1	0.2	5.6
5m	5.2	5.2	4.9	6.1	5.1	4.9	0.2	5.5
10m	5.1	5.3	4.8	5.9	5.0	4.7	0.3	—
B-1m	5.1	4.8	4.8	5.9	4.9	4.7	0.2	5.4

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	市場前
水深	17.1	24.3	14.9	15.6	11.3
透明度	3.5	4.5	5.0	4.0	3.0
前回(10/17)	2.5	3.0	2.7	2.5	2.0

表5 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ミキモイ	シャットネラ属	ヘテロシグマ・アカシオ	ケラチウム属	珪藻類
湾奥ブイ	0m	0	0	0	0	10
	2m	0	0	0	0	20
	5m	0	0	0	0	5
馬の背	0m	0	0	0	0	25
	2m	0	0	0	0	15
	5m	0	0	0	0	0
ガラク	0m	0	0	0	0	120
	2m	0	0	0	0	20
	5m	0	0	0	0	10
津波防波堤内側	0m	0	0	0	0	310
	2m	0	0	0	0	270
	5m	0	0	0	0	220
市場前	0m	0	0	0	0	880
	2m	0	0	0	0	110
	5m	0	0	0	0	20